

達成目標をCO₂排出量削減に限定

岐阜信金、SLL初契約

岐阜信用金庫は22日、繊維製品製造販売業の堀江織物(愛知県一宮市)と、「ぎふしんサステナビリティ・リンク・ローン(ぎふしんSLL)」の契約を締結したと発表した。

ぎふしんSLLは達成すべき目標を二酸化炭素(CO₂)排出量の削減に限定し、

脱炭素化に取り組む企業の資金調達を支援するローン商品。岐阜信金によると、自前でSLLの仕組みを作り、実行したのは全国の信用金庫では初めて。同社への融資額は7千万円、期間は5年。

ぎふしんSLLは、CO₂排出量の可視化サービスを

手がける企業が融資先企業の排出量を測定し、設定した削減目標の達成状況に応じて金利が変動する。第三者評価機関の格付投資情報センター(R&I)が整合性を確認する。